

学校推薦型選抜入試 < 公募制 >

※他大学との併願可、本学の学校推薦型選抜入試
(特待生)との併願可。(ただし、同一学部のみ)

■ 日程

	出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
1 期	11月 1日(水) ~ 11月 9日(木)	11月18日(土)	12月 1日(金)	12月 1日(金) ~ 12月15日(金)
2 期	11月20日(月) ~ 11月30日(木)	12月 9日(土)	12月13日(水)	12月13日(水) ~ 12月22日(金)

■ 出願要件

1. 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を令和5年3月に卒業した者および令和6年3月卒業見込みの者。
2. 全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上で出身学校長の推薦を受けることができる者。
※ 学習成績について、令和6年3月卒業見込みの者は第3学年1学期(2学期制にあっては前期)まで、令和5年3月卒業者は卒業時のものとします。

■ 出願書類

1. 志願確認票
 2. 活動報告書(本学HPよりダウンロード、A4サイズ)
 3. 出身学校調査書
 4. 出身学校長推薦書(本学HPよりダウンロード、A4サイズ)
 5. 証明書類(賞状等のコピー)(A4サイズ、該当者のみ)
- ※ 本学の学校推薦型選抜入試(特待生)と併願する場合、「活動報告書」、「出身学校調査書」、「出身学校長推薦書」等はそれぞれ1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。

■ 入学検定料

35,000円

※ 本学の学校推薦型選抜入試(特待生)を併願する場合は45,000円(一括出願のみ有効)

■ 選抜方法

「書類審査(出身学校調査書等)」と「面接審査」との総合評価により合否判定を行います。

「書類審査」について: 本学の基準により、活動報告書、学習成績の状況、出身学校調査書等への記載内容をそれぞれ点数化します。

対象書類	該当項目	評価対象
調査書	特別活動の記録	学内で委員長・部長などの指導的役割を1年間以上果たした者
	指導上参考となる諸事項	部活動、ボランティア活動、取得資格等
	資格	3級以上に相当する資格(主催団体・種目は問いません)
	スポーツ	都道府県大会等における成績
	文化	コンクール・展覧会等における成績
	ボランティア	具体的な活動内容
	その他	その他記載された内容

下記の項目に該当する場合は証明書（賞状等のコピー）をA4サイズにコピーし添付してください。

該当項目	評価対象
資格 ・ 検定	<p>3 学部共通</p> <p>[簿記検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 簿記検定（日本商工会議所）3 級以上 ○ 簿記実務検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ 簿記能力検定（全国経理教育協会）2 級以上 <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報処理検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ 情報技術検定（全国工業高等学校長協会）2 級以上 ○ IT パスポート試験（情報処理推進機構）合格 ○ 基本情報技術者試験（情報処理推進機構）合格 ○ パソコン利用技術検定（全国工業高等学校長協会）2 級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ビジネス実務法務検定（東京商工会議所）3 級以上 ○ リテールマーケティング（販売士）検定（日本商工会議所）3 級以上 ○ 商業経済検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ ビジネス文書実務検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ 秘書技能検定（実務技能検定協会）2 級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 実用英語技能検定（日本英語検定協会）準 2 級以上 ○ 英語検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ○ TOEFL iBT (ETS Japan) 36 点以上 ○ 国際連合公用英語検定（日本国際連合協会）C 級以上 <p>商学部のみ</p> <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ICT プロフィシエンシー検定（ICT プロフィシエンシー検定協会）準 2 級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 日本語ワープロ検定（日本情報処理検定協会）2 級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ GTEC（ベネッセコーポレーション）4 技能版 900 点以上 ○ TOEIC L&R（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）400 点以上または TOEIC S&W（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）200 点以上 ○ IELTS（日本英語検定協会）3.5 以上 ○ TEAP（日本英語検定協会）200 点以上 ○ TEAP CBT（日本英語検定協会）370 点以上 ○ ケンブリッジ英語検定（一般財団法人日本ケンブリッジ英語検定機構）135 点以上 <p>法学部・現代教養学部のみ</p> <p>[情報処理関連分野] ○ ICT プロフィシエンシー検定（ICT プロフィシエンシー検定協会）3 級以上</p> <p>[ビジネス系検定分野] ○ 日本語ワープロ検定（日本情報処理検定協会）1 級以上</p> <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ GTEC（ベネッセコーポレーション）3 技能版 450 点以上または 4 技能版 690 点以上 ○ TOEIC（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）400 点以上または TOEIC Bridge（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）70 点以上 <p>[法学検定分野] ○ 法学検定（法学検定試験委員会）ベーシック（基礎）</p> <p>[歴史検定分野] ○ 歴史能力検定（歴史能力検定協会）日本史または世界史 3 級以上</p> <p>[漢字検定分野] ○ 日本漢字能力検定（日本漢字能力検定協会）準 2 級以上</p> <p>[日本語検定分野] ○ 日本語検定（日本語検定委員会）2 級以上</p> <p>[時事検定分野] ○ ニュース時事能力検定（日本ニュース時事能力検定協会）3 級以上</p>
スポーツ	都道府県以上の大会において正選手として出場し、4位以内の成績を収めた者
文化	都道府県レベル以上のコンクール・展覧会等において優秀な成績を収めた者

「面接審査」について：高校時代の様々な経験や活動の成果とともに、大学入学後の目標や将来の進路の実現に役立つ学生生活を送ろうとする意識・意欲およびその能力を評価します。

<面接方法>

受験生 1～3 名に対して面接官 2 名による約 20 分間の面接とします。

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学手続完了者には「入学前教育」を実施します。

※ 実施時期は令和 6 年 1 月～3 月を予定しています。詳細は入学手続時にご案内します。

学校推薦型選抜入試 < 特待生 >

※本学公募制、指定校、付属校との併願可。
(ただし、同一学部のみ)

■ 日程

出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
11月 1日(水) ~ 11月 9日(木)	11月18日(土)	12月 1日(金)	12月 1日(金) ~ 12月15日(金)

■ 出願要件

1. 日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を令和6年3月卒業見込みの者で、本学を第一志望とし出身学校長の推薦を受けることができる者。（**専願**）
2. 全体の学習成績の状況が3.5以上の者。
※ 学習成績については、第3学年1学期（2学期制にあつては前期）までのものとします。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 活動報告書（本学HPよりダウンロード、A4サイズ）
3. 出身学校調査書
4. 出身学校長推薦書（本学HPよりダウンロード、A4サイズ）
5. 証明書類〈賞状等のコピー〉（A4サイズ、該当者のみ）

※ 本学の学校推薦型選抜入試（公募制、指定校、付属校）と併願する場合、「活動報告書」、「出身学校調査書」、「出身学校長推薦書」等はそれぞれ1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。

■ 入学検定料

- 35,000円
※ 本学の学校推薦型選抜入試（公募制、指定校、付属校）を併願する場合は45,000円（一括出願のみ有効）

■ 選抜方法

「小論文」と「面接審査」および「書類審査（出身学校調査書等）」の総合評価により合否判定を行います。

「小論文」について：事前に3つのテーマを本学ホームページに掲載します。

その中から試験当日に1つのテーマを出題しますので、800字程度で論述。

「面接審査」について：高校時代の様々な経験や活動の成果とともに、大学入学後の目標や将来の進路の実現に役立つ学生生活を送ろうとする意識・意欲およびその能力を評価します。

<面接方法>

受験生1～3名に対して面接官2名による約20分間の面接とします。

「書類審査」について：本学の基準により、活動報告書、学習成績の状況、出身学校調査書等への記載内容をそれぞれ点数化します。

対象書類	該当項目	評価対象
調査書	特別活動の記録	学内で委員長・部長などの指導的役割を1年間以上果たした者
	指導上参考となる諸事項	部活動、ボランティア活動、取得資格等
	資格	3級以上に相当する資格（主催団体・種目は問いません）
	スポーツ	都道府県大会等における成績
	文化	コンクール・展覧会等における成績
	ボランティア	具体的な活動内容
	その他	その他記載された内容

下記の項目に該当する場合は証明書（賞状等のコピー）をA4サイズにコピーし添付してください。

該当項目	評価対象
資格 ・ 検定	<p>3 学部共通</p> <p>[簿記検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 簿記検定（日本商工会議所）3 級以上 簿記実務検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 簿記能力検定（全国経理教育協会）2 級以上 <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報処理検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 情報技術検定（全国工業高等学校長協会）2 級以上 IT パスポート試験（情報処理推進機構）合格 基本情報技術者試験（情報処理推進機構）合格 パソコン利用技術検定（全国工業高等学校長協会）2 級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジネス実務法務検定（東京商工会議所）3 級以上 リテールマーケティング（販売士）検定（日本商工会議所）3 級以上 商業経済検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 ビジネス文書実務検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 秘書技能検定（実務技能検定協会）2 級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 実用英語技能検定（日本英語検定協会）準 2 級以上 英語検定（全国商業高等学校協会）2 級以上 TOEFL iBT (ETS Japan) 36 点以上 国際連合公用英語検定（日本国際連合協会）C 級以上
	<p>商学部のみ</p> <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT プロフィシエンシー検定（ICT プロフィシエンシー検定協会）準 2 級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語ワープロ検定（日本情報処理検定協会）2 級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> GTEC（ベネッセコーポレーション）4 技能版 900 点以上 TOEIC L&R（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）400 点以上または TOEIC S&W（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）200 点以上 IELTS（日本英語検定協会）3.5 以上 TEAP（日本英語検定協会）200 点以上 TEAP CBT（日本英語検定協会）370 点以上 ケンブリッジ英語検定（一般財団法人日本ケンブリッジ英語検定機構）135 点以上
	<p>法学部・現代教養学部のみ</p> <p>[情報処理関連分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ICT プロフィシエンシー検定（ICT プロフィシエンシー検定協会）3 級以上 <p>[ビジネス系検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語ワープロ検定（日本情報処理検定協会）1 級以上 <p>[英語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> GTEC（ベネッセコーポレーション）3 技能版 450 点以上または 4 技能版 690 点以上 TOEIC（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）400 点以上または TOEIC Bridge（一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）70 点以上 <p>[法学検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 法学検定（法学検定試験委員会）ベーシック（基礎） <p>[歴史検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史能力検定（歴史能力検定協会）日本史または世界史 3 級以上 <p>[漢字検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本漢字能力検定（日本漢字能力検定協会）準 2 級以上 <p>[日本語検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語検定（日本語検定委員会）2 級以上 <p>[時事検定分野]</p> <ul style="list-style-type: none"> ニュース時事能力検定（日本ニュース時事能力検定協会）3 級以上
スポーツ	都道府県以上の大会において正選手として出場し、4位以内の成績を収めた者
文化	都道府県レベル以上のコンクール・展覧会等において優秀な成績を収めた者

■ 特待生制度 合格者へ次の①～④いずれかの特典を付与します。

① 第 2 種特待生+

入学金、年間授業料 計 102 万円納入免除



本学アクティブセンターの資格取得講座のうち希望の 2 講座を無料で受けられる権利を付与。講座無料の権利は 4 年間有効。

② 第 2 種特待生

入学金、年間授業料 計 102 万円納入免除

③ 第 3 種特待生+

入学金、前期授業料 計 64 万円納入免除



本学アクティブセンターの資格取得講座のうち希望の 2 講座を無料で受けられる権利を付与。講座無料の権利は 4 年間有効。

④ 第 3 種特待生

入学金、前期授業料 計 64 万円納入免除

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学手続完了者には「入学前教育」を実施します。

※ 実施時期は令和 6 年 1 月～3 月を予定しています。詳細は入学手続時にご案内します。

学校推薦型選抜入試 < 指定校 > ※1期は本学特待生との併願可(ただし、同一学部のみ)

■ 日程

	出願期間 * 郵送必着	試験日	合格発表	入学手続期間 * 郵送必着
1期	11月1日(水) ~ 11月9日(木)	11月18日(土)	12月1日(金)	12月1日(金) ~ 12月15日(金)
2期	11月20日(月) ~ 11月30日(木)	12月9日(土)	12月13日(水)	12月13日(水) ~ 12月22日(金)

■ 出願要件

各指定校に個別通知。(専願)

※出願には各学校へ通知している「認証コード」の入力が必要です。

■ 出願書類

1. 志願確認票
2. 活動報告書(本学HPよりダウンロード、A4サイズ)
3. 出身学校調査書
4. 出身学校長推薦書(指定校専用)

※本学の学校推薦型選抜入試(特待生)と併願する場合、「活動報告書」、「出身学校調査書」、「出身学校長推薦書」等はそれぞれ1通で結構です。「志願確認票」はすべて印刷し、同封してください。

■ 入学検定料

35,000円

※本学の学校推薦型選抜入試(特待生)を併願する場合は45,000円(一括出願のみ有効)

■ 選抜方法

「書類審査(出身学校調査書等)」および「面接」による総合評価により合否判定を行います。

「面接審査」について：高校時代の様々な経験や活動の成果とともに、大学入学後の目標や将来の進路の実現に役立つ学生生活を送ろうとする意識・意欲およびその能力を評価します。

<面接方法>

受験生3~5名に対して面接官2名による約20分間の面接とします。

■ 入学前教育

大学入学後の学びに向かうモチベーションを高めると共に、大学生としての課題や目的を発見できるよう入学前教育を実施します。

※実施時期は令和6年1月~3月を予定しています。詳細は入学手続き時にご案内します。